

非常用電源の様々なカタチ

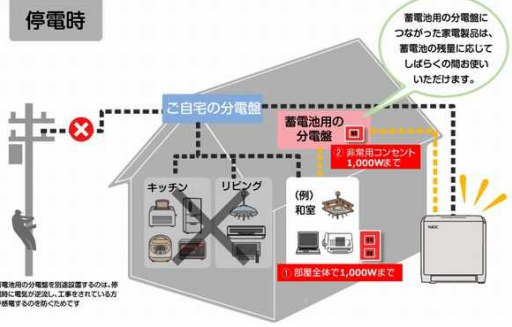
広がる蓄電池の重要性

減日二なもリ
で中電電のッ
可のを料だ
。のを金。は
電代のの夜
を削こメ常
を削こメ常
を削こメ常
を削こメ常

11利用明路遮系だ非は導標が譲スドのみの池年
00回路用器用断統。常2入家大製する「ア「戸を対に9
00当可器に用断統。常2入家大製する「ア「戸を対に9
00当可器に用断統。常2入家大製する「ア「戸を対に9
00当可器に用断統。常2入家大製する「ア「戸を対に9

大 京 2014 年 9 月、家庭用蓄電池
を発売した。同社
の「アリオンテラ
ド」を東京都内で分
譲する場合、NEC
が製造した家庭用
標準容量蓄電池を
導入するメリット
は2つある。第一に
非常時の電源確保
だ。系統からの電力が
遮断された場合、蓄電
路用の分電盤(2回
路)に接続された照
明器具や家電を利
用できる(図1)。

◆戸建住宅に蓄電池を標準装備、
大京が東京で開始



＊1) 電力確保に
ついて、大京はま
ずマンションから
対応を進めてきた。
2011年10月
着工物件(10階
以上のもの)から
順次、出力
10kWの太陽光
発電システムと蓄
電池と接続し、停
電時でもエレベ
ーターを通常速度で
運行できるように
した。

図1 停電時に電力を確保できる / 出典:大京

電力新聞

9月19日
金曜日

発行元
(株)フロンティアO's
東京都中央区八丁堀3-11-8
ニチト八丁堀ビル8F
TEL:03-5540-4374

ホームページ検索
フロンティアオーズ
<http://www.frontier-os.co.jp/>

い注ス意ルをたマ切電池
くで水の上の(2L)を入めグの池
。水口蓋を(2L)入れたボックリ
順に蓋を開けて注水すると、マ
グボックスは、水や海水を使
うだけで、マグボックスは蓄
電池ではなく、使い

方自2014年12月
自治体開始を発売した
向けに販売した
「マグボックス」を開発し、
販売開始を発売した
「マグボックス」を開発し、
販売開始を発売した

古河電池と凸版印
刷は2014年8月、
水を注入するだけで
電池として機能する
「非常用Mg空気電
池」を発売し、
「マグボックス」を開発し、
販売開始を発売した



図1 マグボックスの外観。

◆水で発電「マグボックス」
非常時のケータイ充電30回

スこ電長期すうくめこ当く通東所県
でれ池期にすぐと充でたりなる信日本い古
。がを間にまき電にるなる信日本い古
。がを間にまき電にるなる信日本い古

5V出力で
300Wh、
は電池の「容量」
み出す。電
電可能な電
ンを最大30
り、スマート
が、2スマー
だ。2スマー
注水量は合
水量は合計
が、2スマー
り、スマート
電可能な電
み出す。電

取。ほぼ全
取り出すこ
能。ほぼ全
取。ほぼ全
取り出すこ
能。ほぼ全



商品「PowerFilm
ソーラーアップセット」
を発売すると発表した
「ソーラーパネル」は、
間では晴天で約6時
間は晴天で約6時
間は晴天で約6時
間は晴天で約6時

◆高品質な米国製
サバイバル向け製品

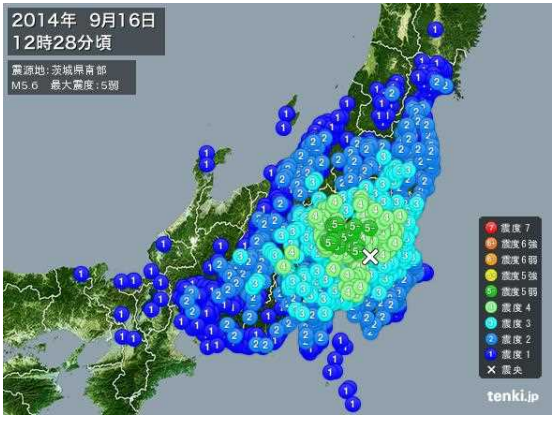
主に、携帯向け蓄電池
として利用されるよ!

北関東の群発地震は「巨大地震の前兆」と不安がる声

◆ 続く余震に注意を。

16日に発生した茨城県南部の震度5弱の地震は、徐々に関東住民への地震への恐怖感を煽るのを冷やした。然しこれはほんの前触れであり、本当の恐ろしい地震はその後来るのではないかと心配する声もある。

今回の地震について、気象庁地震津波監視課の長谷川洋平課長は、「揺れの強かった地域では、今後しばらくの間は震度4程度の揺れを伴う余震が発生するおそれがあり、落石や崖崩れなどが起こりやすくなっている可能性がある」と述べた。



16日の地震による各地の震度 日本気象協会「tenki.jp」より引用

最近の地震について

最近発生している地震は以下である。

- 8月29日 午後6時19分 茨城県北部 震度4
- 9月3日 午後4時24分 栃木県北部 震度5弱
- 9月4日 午前5時34分 栃木県北部 震度4
- 9月16日 午後12時28分 茨城県南部 震度5弱

◆ 3日にも震度5弱

実は3日午後4時、同じ地域で震度5弱の地震が発生している。これ（前触れ）ではないかと心配する声もあふれる。もちろんあくまで「噂」や「心配」レベルではあるが、このような群発地震後に巨大地震が発生すると推察する専門家も注意が必要なのだから、要

「現場の声」蓄電池が使用されるシーンとは @医療編

『システム障害対策、電源確保に。』

発電機ではカバーできない、極短い停電による、電圧変動、電源トラブルの発生や、サーバーのシステム障害を防ぎ、復旧作業にかかる時間やコストなどを軽減します。

使用例 * サーバー／パソコン／薬品用冷蔵庫／保育器など

『燃料の管理、メンテナンスの負担を減らしたい。』

発電機の設置や、燃料の管理、メンテナンスなどに費用と手間がかかるため、設置工事・燃料の必要性がない蓄電池に関心が高まっています。また、屋内への設置ができ、安全性も◎。

『大切なデータを守りたい。』

「バックアップの取得」をしても、常時リアルタイムでの更新でない限り、大切なデータを失う可能性があります。オンラインUPS(無停電装置)としての機能も果たし、電気を止めることなく供給し続けることができます。

『災害に強いライフライン設備の構築のために。』

自家発電機の設備だけでは、バックアップとしては不足しているとも言われており、万一「燃料が確保できない」、「正常に作動しない」といった不測の事態にも対応できるよう、発電機と蓄電池の長所・短所それぞれを補い合う電源として導入するケースが増えていきます。

◆ 自然災害による停電から安全を確保！蓄電池・ENEBOX(エネボックス)

災害時の急な停電・電圧変動などによる電源トラブルを回避するとともに節電としても役立てられるENEBOX。さまざまな環境を強力にサポートします。

活用シーン例

- 医療機関
- 企業
- 老人ホーム
- 研究所
- 自治体
- 一般家庭

詳しくはHPやカタログをご覧ください。

新製品のご案内



太陽光パネルからの充電のみで、完全電気代ゼロのシステム！

「ENEBOX-ZERO」発売中！

※詳細は

フロンティアオース ENEBOX ZERO

検索

